### 県民球団 茨城アストロプラネッツ

株式会社茨城県民球団茨城アストロプラネッツの 山根将大代表取締役と長峰昌司ゼネラルマネー ジャーが、独立リーグ「ルートインBCリーグ」への 参入を報告するため市長を表敬訪問しました。ルー トインBCリーグとは、2007年に開幕した北信越·北 関東から東北・近畿にまでの10チームが所属するプ ロリーグです。今後、茨城アストロプラネッツの試 合を市民球場で行うことなどが期待され、身近でプ 口の活躍を見られそうです。



▲頑張ってください!

### 10/25 文部科学大臣から表彰

上久保医院の上久保一夫先生が、文部科学大臣か ら表彰されました。上久保先生は、旧玉川小学校、 旧塩田小学校、そして大宮北小学校の学校医を長き にわたり務められたことから、その功績が認められ たものです。



▲おめでとうございます

# 10/29.30

### 市内企業が花器とテントを寄贈

市内に本社がある2企業と常陽銀行が小瀬高校と 大宮西小学校で寄贈式を行いました。

タビーコーポレーション株式会社(代表取締役齊 藤博幸社長)は、小瀬高校卒業生が多数在籍し活躍 されている縁から小瀬高校に花いけバトルで使用す る花器を寄贈。この花器を制作したのは、常陸大宮 大使の陶芸家菊地弘さんで、土の表現の広がりを感 じるデザインになっています。小瀬高校の玄関口に 飾ってありますので、訪問の際はぜひご覧ください。

大宮西小学校には、株式会社三和建材(代表取締 役戸倉明彦社長)がテントを1張寄贈しました。



▲左から小瀬高校生、菊地弘さん、山﨑修支店長 齊藤博幸・千加子夫妻、常井安文校長

本社近隣に所在する大宮西小学校の教育環境をサ ポートすることで、将来活躍できる人材が育って欲 しいとの思いから今回の寄贈となりました。寄贈さ れたテントは運動会等の各種イベントなどで利用さ れます。

これらの寄贈は、株式会社常陽銀行の寄贈サービ ス付私募債「未来の夢応援債」を利用したものです。

### 寄贈サービス付私募債とは

企業が銀行保証付私募債を発行する際、銀行が受 け取る手数料の一部で図書やスポーツ用品等を購入 し、企業が指定する学校等に寄贈する社会貢献型金 融商品のこと。



▲左から川又寛実校長、戸倉明彦社長、山﨑修支店長

### 常陸大宮ライオンズクラブ から車両寄贈

スポーツをとおしての青少年健全育成を目的とし て常陸大宮ライオンズクラブ (黒澤明雄会長) から、 車両が1台寄贈されました。寄贈された車両は、ダ イハツハイゼット。車両の両面には、市内で盛んな 6種のスポーツ(野球・バレーボール・マラソン・ ゴルフ・サッカー・ヨガ)が描かれています。11日 に道の駅常陸大宮~かわプラザ~で開催されたみん なのスポーツフェスティバルで市民の皆さんにお披 露目されました。



▲三次市長へ鍵を手渡す黒澤会長

# 農林水産大臣賞を受賞

JA常陸大宮地区枝物部会(石川幸太郎部会長)を 対象とした取り組みが、農業普及活動高度化全国研 究大会で農林水産大臣賞を受賞しました。これは、 「ゼロからのスタートから中山間地で取り組む多品 目枝物産地づくり~」と題し、県北農林事務所常陸 大宮地域農業改良普及センターの玉川美里さんが発 表し評価されたものです。花桃を主力とした枝物の 産地づくりと耕作放棄地が26ヘクタール解消された ことを報告しました。



▲(左) 玉川さん(右) 石川さん

### 県功労者表彰

県勢の発展に著しい功績があった方々を称える茨 城県表彰式が茨城県庁で開催され、本市からは、個 人2人と1団体が表彰されました。

個人で表彰された、ピジョン株式会社代表取締役 会長の大越昭夫さんは、赤ちゃん誕生記念育樹キャ ンペーンをとおして、森林の保全活動や都市農村交 流の活性化に貢献されました。木村勉さんは、環境 美化活動や地球温暖化防止活動に尽力されました。 また、団体で表彰された特定非営利活動法人あきな い組は、イベント事業等をとおして商店街の活性化 を図り、青少年健全育成や地域振興に取り組んだこ とが評価されました。



▲左から大越さん、木村さん、あきない組の冨田さん、萩谷さん

### かやぶき古民家の ミニチュアを制作

山方地域在住の長谷川武士さんと春子さん夫妻 は、2006年から実物の3分の1の大きさの「かやぶ き古民家」の制作に取り組まれています。

9/11から11/4まで、常陽史料館(水戸市)で かやぶき古民家のジオラマ展を開催されました。

正確な間取りのほか、庭先には、竹ぼうきや干し 柿、大根などの生活感のあるものまでも忠実に再 現。今では目にすることが珍しくなったかやぶき古 民家は、人々の郷愁を誘っていました。



▲長谷川夫妻と制作中のかやぶき古民家のミニチュア

行うことができていました。参加者からは、「みん

なで食べるのはおいしい」、「焼きマシュマロがおい

午後はペーパータワー作りを実施。A4用紙を使

い、どれだけ丈夫で高いタワーができるか、各班で作

戦を立てて競いました。児童たちはこの研修会を通

して、仲間と協力する大切さ、目標に向かい意見を出

し合うコミュニケーション能力、課題に積極的に取

り組む姿勢が大きく育まれました。これからの子ど

も会のリーダーとして頼れる存在になりそうです。

しかったしなどの声が聞かれました。

# 市内文化財の特別公開「集中曝涼」

文化財集中曝涼が実施されました。これは、ふだ ん見ることのできない市内の文化財を公開するもの で、昨年の国長の阿弥陀院、鷲子の善徳寺、大宮の 甲神社等、高部の岡山家の庭園「養浩園と三階建て の楼閣「喜雨亭」に加え、今年は小田野の三浦神社 が初登場。

三浦神社は、現在のたたずまいこそ、ひっそりと した小さな神社ですが、かつては永福寺という大き なお寺があった場所であり、その寺宝が今も神社に 受け継がれています。

また、「森と地域の調和を考える会」と「茨城城郭 研究会 | の全面協力で、地域の小田野城と高部館を 散策するツアーも実施。多くの参加者が集まり、予 想外の急斜面に苦労しながらも、400年のときを経 て尚今も山中に残る城跡に驚きの声があがっていま した。

天気にも恵まれ、全体で延べ約1000人を超える来 場者がありました。本市には、まだまだ知られてい ないお宝が眠っています。



▲甲神社で文化財に見入っています



▲小田野城で堀を見下ろしました

# 木製テーブルとベンチが寄贈されました

株式会社筑波銀行から、木製のテーブルとベンチ が寄贈されました。寄贈された品は、常陸大宮高校 機械科の生徒が制作したもので、寄贈式に先立ち、 おがわふれあいの森の新ハイキングコース入り口に



▲製作したベンチとテーブル

設置されました。6人掛けのゆったりしたベンチで 休憩したり、テーブルでお弁当を食べてみてはいか がでしょうか。気象条件が合えば、富士山も望めるハ イキングコースの休憩所としてぜひご活用ください。



▲常陸大宮高校生と㈱筑波銀行から目録が手渡されました

### 常陸大宮市子ども会幹部研修会

市子ども会幹部研修会がやすらぎの里公園で開催 されました。市内の各子ども会の幹部候補の小学生 48人、茨城大学子どもふれあい隊、子ども会育成連 絡協議会の役員・理事を組み合わせて8班に分かれ 活動しました。

午前はウォークラリーを実施。初めて顔を合わせ る他の地域の仲間たちとも、クイズや指令を協力し ながら乗り越え、徐々に打ち解けることができまし た。昼食はバーベキューを行い、会話をしながら自 主的に食材を焼いて、片づけまで協力してしっかり



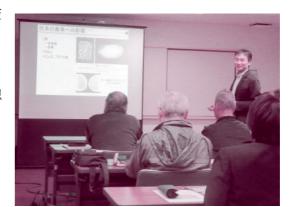
▲バーベキューおいしかったね

▲倒れないかドキドキ

### 前期市民大学講座

前期市民大学講座がおおみやコミュニティセンターで開 催されました。テーマは「気候変動影響と持続可能な対応 策 |。 茨城大学理学部准教授の若月泰孝先生と同大学地球 変動適応科学研究機関副機関長/准教授の田村誠先生をお 迎えし、温室効果ガスの増加による世界平均気温の変化予 測と気候の変動や、温室効果ガス削減のための国際的な取 組みなどについて、最先端の話題や研究について講義が行 われました。受講者からは、100年後の気候の変動につい て意識するようになったとの意見や、これまでとは違う視

点で気候変 動を見るこ とができる ようになっ たとの感想 がありまし た。



▲熱心に聴講していました

### 常陸大宮高校生と 保育園児が交流

常陸大宮高校で生徒と聖慈保育園3歳以上 の園児が交流しました。これは、普通科の 「子どもの発達と保育」という科目で行われた 授業で、生徒が将来子育てに関わる立場にな ることから、教科書だけでは学べないことを 園児との交流で学ぶためのもの。参加した生 徒は、「将来子どもが生まれた時のための予 行練習にもなる。園児たちと触れ合うのは楽 しい。」と話していました。



▲ハロウィンの仮装をした園児たち

### 緑のカーテンコンテスト

市環境市民会議では、市民の皆さんが夏の間に育て た緑のカーテンを募集し、コンテストを実施しまし た。「緑のカーテン」とは、建物の側面にネットを張 り、アサガオやゴーヤなどつる性の植物を栽培して、 直射日光をさえぎり、日陰を作ることです。

また、葉の水分が蒸発することで建物内の温度上昇 を抑え、エアコン等の使用を減らし節電対策になる環 境にやさしい取組みのひとつです。今年度は、一般部 門7点の中から3点が入賞し、市内小・中学校5校、 3つの公共施設も参加しました。

市環境市民会議では、地球温暖化対策として「緑の カーテン| づくりを推進しています。来年の夏は家庭 や職場で「緑のカーテン」を作ってみませんか。



▲山﨑正子さん



▲島田寿子さん



緑のカーテンコンテスト入賞

山﨑 正子さん(下村田)

島田 寿子さん(下村田)

美和小学校 · 大宮中学校

学童保育園 子コロっコロ (小場)

社会福祉協議会美和支所 · 大賀保育所

市総合保健福祉センター「かがやき」

上野小学校 · 大宮西小学校 · 山方南小学校

特定非営利活動法人

市内参加小・中学校

市内参加公共施設

特定非営利活動法人 子コロっコロ

# 漆の魅力に触れる

山方地域特産品の奥久慈漆の魅力に触れてもらお うと、漆塗り体験教室(主催:山方支所)を7月か ら11月にかけて、5回にわたり開催しました。山方 漆ソサエティーの皆さんと本間健司先生を講師に、 市内在住の15人が小皿と箸の漆塗りを体験。小皿に は漆工芸技法の一つである「螺鈿(らでん) | を施し ました。螺鈿とは、あわびや白蝶貝などの虹色に輝 く部分を切り出して漆器に装飾するもの。本来漆器 は、長い期間をかけて仕上げますが、講師の皆さん の創意工夫により、短期間で実現できました。参加 者は出来栄えに大満足の様子でした。



# 11/9

### 市小中学校音楽会

文化センターロゼホールで、市内の小中学校16校 が参加し音楽会が開催されました。開会式後、学校 単位で合唱や吹奏楽の演奏が披露されました。児 童、生徒の皆さんは、一生懸命練習した成果をス テージの上で発揮し、観客席からは大きな拍手が贈 られていました。閉会式では、市の歌「君とこのふ るさとで」を全員で歌いました。



▲御前山中学校の皆さん

平成30年12月号

### コミュニティ助成事業

小田野区では、地元で保有している山車が老朽化し、 ふれあい祭りや三浦神社祭礼など地域活動で使用できな い状態でしたが、区民の一体感を醸成し、地域を活性化 させることを目的に、今年度のコミュニティ助成事業を 活用し、老朽化していた山車の整備を行いました。

この事業は、一般財団法人自治総合センターが、宝く じの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動に必要 な施設や備品を整備するために助成しているものです。

今後、整備した山車を活用することにより、住民同士 の交流の場の復活や郷土意識の醸成、伝統文化の後継者 育成など、地域活動の更なる活性化が期待されます。



▲荘厳な山車が復活しました

### 11/11 スポーツフェスティバル

道の駅常陸大宮~かわプラザ~で、みんなの スポーツフェスティバルが開催され、ステージ では常陸太田市出身の作曲家マシコタツロウさ んの司会で、ニュースポーツの紹介や新体操の 発表が行われました。また、イベント広場の芝 生では、スラックラインやスポーツチャンバ ラ、ストラックアウトなど子ども大人も楽しめ る体験講座が開催され、たくさんの親子連れが 笑顔で楽しんでいました。



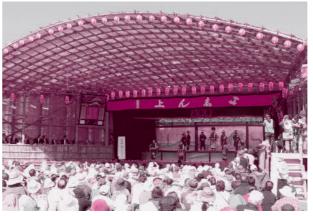
▲新体操クラブの発表も行われました

# 10月・11月

## 教育行政点検・評価

市教育委員会では、地方教育行政の組織及び運営 に関する法律に基づき、教育委員会に関する事務の 管理及び執行状況の点検・評価を行っています。

評価委員として、茨城大学人文社会科学部教授西 野由希子氏、元県職員新家洋一氏・武藤賢治氏の3 人に委嘱し、平成29年度の活動状況及び実施した事 務事業のうち8事業について、点検・評価を実施し



▲西塩子の回り舞台

ました。

その結果、教育委員会会議の開催状況、協議、報 告等は適正に執行されているとの意見が出されまし

点検評価対象の8事業については、「拡充」3事 業、「現行どおり」 5 事業と評価されました。

「拡充」と評価された事業のうち、「歴史文化振興 事業」では、身近な伝統文化の保全と伝承は喫緊の 課題であり、「郷育立市」を掲げる市として積極的に 取り組むべきであるとの意見が出されました。ま た、「歴史民俗資料館整備事業」では、本市の貴重な 文化財・資料を収集、調査研究し、保存、展示、教 育普及活動を行う施設の整備は、非常に重要であ り、事業は拡充し、適切に進めていただきたいとの 意見が出されました。その他の意見等については、 市ホームページをご覧ください。

市教育委員会では、毎年教育行政点検評価を実施 し、教育委員会活動の透明性を高め、市民の皆さん から信頼される教育行政を推進していきます。

### 長倉城跡游歩道

長倉地区にある市指定文化財の史跡「長倉城跡」 までの遊歩道 (380m) に、木質チップを敷き詰めた 歩きやすい遊歩道が完成しました。

木の香りと森林浴を満喫できる自然豊かな遊歩道 ですので、ぜひ一度散策してみてはいかがでしょう



▲ふわふわで歩きやすくなった遊歩道

# いちご生産者現地研修会

県のいちご経営研究会に所属するいちご生産者の 中で「いばらキッス」を生産する約70人が参加し、 御前山地域にあるつづく農園とおひさまのいちご園 で現地研修会を行いました。2つの農園とも定植前 に、高濃度炭酸ガス処理装置で苗に付着したハダニ を駆除し、減農薬での栽培に取り組んでいます。参 加した人からは、「苗が枯れている部分がなく、とて

も良い状態で驚 いた。いちご栽 培の課題がハダ ニの処理なの で、炭酸ガスに 興味がある。と 話していまし た。



▲つづく農園の都竹大輔さん



▲おひさまのいちご園の菅野大志さん

### マイナンバーカード \_11/12~16 🌡

市では、「マイナンバーカード取得促進キャン ペーン を実施し93人の方が申請・相談に来られま した。期間中は、申請用顔写真の無料撮影を行い、 好評をいただきました。マイナンバーカードは、ご 自身の氏名、住所などを証明するものとして提示す ることができ、コンビニで住民票等を取得する場合 にも使用できます。今後も申請の相談・説明等を引 き続き実施しますので、お気軽にご相談ください。



▲丁寧にご説明します

# 11/24

### 電子工作教室

図書情報館で、ひたまる先生の野上文夫さんと金 澤功寿さんを講師に迎え、電子工作教室が開催され ました。制作したのは、電子コオロギ。これは電子 回路を繋いでコオロギに似た音を出すもの。参加し た小学1年生から3年生までの親子が一緒に制作に 取り組んでいました。小学生たちは完成した電子コ オロギを何度も鳴かせ、仕上がりに満足そうでした。







▲完成した電子コオロギ

### お宝発見

市のお宝発見事業の第4回を、22人の参加のもと 実施しました。今回は美和地域で、伐採作業現場の 見学、丸太切りの体験をしました。そのほか、温泉 施設等で使用される木材チップを製造するチップ工 場の見学を行いました。この体験をとおして、林業 についての理解を深めました。

その後、鷲子山上神社で神社関係者の方の説明を 聞き、神社の成り立ちについて学びました。説明を 受けた後は、神社内の見学を行いました。神社独特 の神聖な雰囲気を味わいながら、神社内に複数存在 するふくろうの像をなでるなど、楽しく見学をしま した。参加者たちは、グループの仲間やボランティ



▲丸太切り大変だったかな?

アの茨城大学生と協力し、楽しく真剣に活動に取り 組むことができました。

### ボランティアの声



子どもふれあい隊

になれるものに出会えることを 願っています。



▲たくさんのふくろうがいたね

# 郷土を語る!常陸大宮市史講演会

市文化センターで、「郷土を語る!常陸大宮市史 講演会―民衆運動と地域の記憶―| が開催されまし た。これは、市史編さん事業で調査をしている地域 の歴史や文化に焦点を当てたもので、市史編さん委 員会近現代史部会の飯塚彬さんによって、「小瀬一揆 と本橋次左衛門」と題した講演が行われました。

講演のテーマとなった「小瀬一揆」は、明治9年に 本橋次左衛門(小舟)らが中心となり、明治新政府が 進める税制に反対した一揆として伝えられています。

講演では、地租改正や米価の急落を背景に一揆が 起こるまでの過程と、本橋らが地域で「義民」とし て顕彰される過程についてお話しをいただくと同時 に、江戸時代の年貢制度と絡めて一揆を論じる必要 があるという、新たな展望が提示されました。

講演には、市内外から150人を超える来場者が集 まり、大きな関心を集めました。今後も、地域に伝 わる歴史や文化を引き続き皆さんへ公表していく予



▲講演をする飯塚彬さん



▲多くの方が講演に耳を傾けていました